

別紙 見積書の作成要領

1 概要

- (1) 見積書は、システム基盤機能要件に記載の事項に基づき、その仕様を実現するために必要な費用を見積価格に含めること。
- (2) 見積書は、システム基盤の構築等に要する「導入経費」と、使用料や保守料など運用に要する「運用経費」と分けて記載すること。
- (3) 「導入経費」および「運用経費」に含むものは下記のとおりとする。下記以外に必要な費用があるときは追加すること。
- (4) 見積書には、「導入経費」および「運用経費」の詳細がわかる見積明細書を添付すること。

導入経費

- ① [全体]環境構築設計費用
要件定義、基本・詳細設計等のための人件費
- ② [DC]環境構築設定費用
ネットワーク構築、サーバ環境構築、試験稼働等のための人件費
- ③ [回線]センター初期費用
データセンター側の回線、プロバイダ等の工事費用等
- ④ [回線]拠点初期費用
拠点側の回線、プロバイダ等の工事費用等
- ⑤ [その他]必要経費
上記①～④に含まれない費用があれば計上すること

運用経費

- ① [DC]サーバ利用料
仮想サーバ台数分のデータセンター資源の利用料
- ② [DC]ソフトウェア費用
本システム基盤利用にあたり必要なソフトウェア費用
- ③ [DC]データセンター利用料
データセンターの電源、施設等共用部分の利用料
- ④ [DC]ネットワーク機器利用料
データセンター側のルータ、ファイアーウォール等ネットワーク機器利用料
- ⑤ [拠点]ネットワーク機器利用料
拠点側のルータ、ファイアーウォール等ネットワーク機器利用料

- ⑥ [回線]センター回線費用
データセンター側の回線、プロバイダ等に係る費用
- ⑦ [回線]拠点回線費用
拠点側の回線、プロバイダ等に係る費用
- ⑧ 運用保守費用
死活監視・通知等の費用、サーバ・ネットワークの障害対応等の費用など
- ⑨ [その他]必要経費
上記①～⑧に含まれない費用があれば計上すること

2 作成上の注意

- (1) ○○一式とせず、出来る限り詳細な項目明細とすること。
- (2) 値引きについては、総額からではなく項目の単価に対して値引きすること。
- (3) 費用算出が仕様に沿っているか確認するため、詳細かつ明朗な記載とすること。
- (4) 導入経費および運用経費の合計額は、税抜と税込の金額を記載すること。
(税率は一律10%)
- (5) 別紙「見積明細書の作成例」を参考に作成すること。なお、必ずしも作成例どおりである必要はない。